

高分子講演会(東海)

主題＝持続可能な社会の実現のための材料開発と構造・物性制御

趣旨 持続可能な社会の実現のために、高分子材料への期待は以前にも増して高まっている。一つの方策として、生物の優れた機能を模倣するバイオミメティックス（生物模倣）がある。昆虫や鳥がもつ色には色褪せがない。千葉大学工学研究院の桑折道済氏には、生物を模倣し生物を越える高分子発色材料についてご講演をいただく。一方、エラストマーやゲルなどのソフトマテリアルの強靱化も時代の要請である。強靱化には材料の変形の際のき裂の発生の理解が不可欠である。京都大学工学研究科の浦山健治氏には、ソフトマテリアルのき裂進展と力学特性の話題を提供いただく。

主催 高分子学会 東海支部

日時 令和4年12月22日（木）14:00-17:00

会場 岐阜大学 工学部 工 201 教室（新型コロナウイルスの感染状況によってはオンラインへ変更の可能性あり）

交通 JR 岐阜駅前 9 番乗場岐阜バス乗車、岐阜大学前下車（所要時間約 30 分）

プログラム（敬称略） <14:00-17:00>

<14:10-15:30>

1) 「生物を模倣し生物を越える発色材料」

（千葉大学大学院工学研究院） 桑折道済

<15:40-17:00>

2) 「き裂進展と多軸変形から捉えたソフトマテリアルの力学特性」

（京都大学大学院工学研究科） 浦山健治

参加要領 1)参加費：無料（マスク着用をお願いします）2)申込方法：受付ミス防止のために、氏名、所属、連絡先（住所、電話、FAX、E-mail）、高分子学会員の方は会員番号を明記の上で、E-mail または FAX にてお申し込みいただくと幸いです。

申込先：[501-1193] 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学 工学部 化学・生命工学科 沓水祥一

Tel: 058-293-2573 Fax: 058-293-2565 E-mail: kutsu@gifu-u.ac.jp